

○議長(小林菊三君)

以上で委員長の報告は終わりました。

お諮りいたします。

会期につきましては、ただいま委員長から報告されたとおり、二月二十日の一日と決定したいと思います。これに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(小林菊三君)

御異議なしと認めます。

よって会期は一日限りと決定いたしました。

○議長(小林菊三君)

暫時休憩いたします。

午前十時八分

休憩

午前十時三十分

開議

○議長(小林菊三君)

休憩前に引き続き会議を開きます。

この際、お諮りいたします。

東京都市収益事業組合議会より、同組合議会議員に欠員を生じ

たための補欠選挙の依頼が参っております。

本組合議会議員の補欠選挙を本日の日程に追加したいと思います。御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(小林菊三君)

御異議なしと認めます。

よって東京都市収益事業組合議会議員の補欠選挙を本日の日程に追加することに決定いたしました。

○議長(小林菊三君)

日程第三議案第二号 福生第二市営住宅新築工事請

負契約を議題といたします。

本案について提案理由の説明を求めます。

(助役兼総務部長 篠崎俊夫君 登壇)

○助役兼総務部長(篠崎俊夫君)

議案第二号 福生第二市営住宅新築工

事請負契約について、提案理由とその内容を御説明申し上げます。

まず本新築工事の内容を御説明申し上げます。三DKの鉄筋三階建て住宅を既定方針どおり、合計七十二戸建てるのでございまして、一戸当た

りの建築面積は、共用部分を入れて約六十六平方メートル、間数で申し上げますと、六畳二間と四畳半一間、それに七畳程度のダイニングキッチンと、トイレに浴室でございます。

なお、一棟の住宅戸数は三階建てで十八戸でございまして、その棟を四棟建設するのでございます。当初の計画では二棟にする予定でございましたが、それでは建物の長さが、一棟について八メートルにもなってしまうので、居住者相互の連絡が不便でしようがないだろうという、東京都住宅局の指導もございまして、二棟を四棟に割ることとした次第でございます。

次に契約の内容は、本案記載のとおりでございまして、二の契約の方法は、資料として末尾に添付申し上げました入札の結果を示す調書に記載のとおり、指名競争入札による契約。三の契約の金額は四億六千五百五十万円、四の工期は二年計画事業で、本年の十月三十一日まで、五の契約の相手方は、西武・田村建設共同企業体でございます。

御審議をいただきまして、原案どおり御可決御確定あらんことをお願い申し上げます。説明を終わらせていただきます。

○議長(小林菊三君)

以上で提案理由の説明は終わりました。

これより本案に対する質疑を行います。

○十七番(関 米吉君)

ちよとお尋ねいたします。

四億六千五百五十万円ですね。これは全部総ぐるみの契約金額なのか、あるいは躯体だけの金額なのか。もしこのほかに付帯工事等があるならば、この工事の完成に総額どのくらいの金額がかかるのか、その点ちよとお願いたします。

○建設部長(浅見裕康君)

お答え申し上げます。

ただいま御質問ございました四億六千五百五十万円、これは本体工事費だけでございます。そのほかに現在の計画額といたしましては、外構工事が五千八百五十万円、敷地造成というのが建設する前に必要でございまして、これが三千万円、それからこれはすでに発注済みで、すでにほとんど終わっておりますけれども、住宅除去費でございますが、これが一千四百九十万円、これが工事請負費として必要な金額でございます。その他、補償、それから一般の事務費というものを含めまして、付帯事業費が現在時点の積算によりますと、総額で五億八千三百七十八万八千円というふうに積算されております。

なお、五十四年の一号補正でお願いいたしました債務負担の額四億一千百万円程度でございますが、それらを含めまして、当初の計画では七億二千九百万円ほどに相なったわけでございます。したがって、相当減額になっております。これの一番減額になりました理由としては、従来工法のRGで一応去年の一号補正では予算計上したわけでございます。それがプレハブ工法になりました。これが大きく減った原因でございます。それから、実質的な住宅の一戸当たりの面積が当初では六十八平方メートルでございました。これが六十六・〇五平方メートルというふうに減っております。これらの関連で、ただいま申し上げましたように、総事業費といたしまして五億八千三百七十八万八千円という数字に相なったわけでございます。

○九番(小野沢又君) 今回、この資料を見ますと、三回で落札しているわけでございますが、福生の場合は入札回数を規定しているのかどうか。あるいはまた不調に終わった場合には、再度入札するわけでしょうか。そのときには入札に入ったメンバーをそっくり入れかえてやるのかどうか。それと、指名業者の中から、連帯保証の制度が慣例化としてあるのかどうか。

以上お願いいたします。

○助役兼総務部長(篠崎俊夫君)

お答え申し上げます。

入札は三回を基準といたしまして、三回で落札いたしませんでした場合には、最低の入札者と値引き交渉をいたしまして、それで承知すれば、その最低の入札者と予定価格で随意契約ということになります。契約が成立した場合には、全部新しい業者にかえて、入札を別にまた改めてやるということに理論的にはなるわけでございます。一般の場合には、連帯保証の会社をつくりまして、連帯保証をさせておるわけでございますが、共同企業体の場合には、連帯保証はさせておりません。

○議長(小林菊三君)

以上で質疑を終わります。

○四番(高水惣八君)

この際、動議を提出いたします。

ただいま議題となっております議案第二号については、委員会付託及び討論を省略し、原案のとおり同意されんことを望みます。

(「賛成」と呼ぶ者あり)

○議長(小林菊三君)

お諮りいたします。

ただいま高水物心八君が、本案は原案どおり同意されたい旨の動議が提出されましたが、本動議のとおり決することに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(小林菊三君) 御異議なしと認めます。 よって議案第二号は原案どおり同意いたしました。

○議長(小林菊三君) 追加日程第一東京都市収益事業組合議会議員の補欠選挙を行います。

お諮りいたします。

選挙の方法につきましては、指名推せんとし、議長において指名したいと思いますが、御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(小林菊三君) 御異議なしと認めます。 よって選挙の方法は指名推せんとし、議長において指名することに決定いたしました。

東京都市収益事業組合議会議員に小堀仁七君を指名いたします。

お諮りいたします。

ただいま指名した小堀仁七君を、東京都市収益事業組合議会議員の当選人とすることに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(小林菊三君) 御異議なしと認めます。 よってただいま指名いたしました小堀仁七君が、東京都市収益事業組合議会議員に当選されました。 よって本席より、会議規則第三十一条第二項の規定により当選の告知をいたします。

○議長(小林菊三君) 以上をもって本日の日程は全部終了いたしました。 会議を閉じます。

これをもって昭和五十五年第二回福生市議会臨時会を閉会いたします。
午前十時四十一分 閉議・閉会

署名議員

福生市議会議長 小林 菊三

議員 堀 鉄之助
議員 石川 慶一郎
議員 中村 清信

(写)

福総庶発第二千八百九十五号

昭和五十五年二月十三日

福生市議会議長

小林 菊三 殿

福生市長 石 川 常太郎 印

昭和五十五年第二回福生市議会臨時会の招集について

昭和五十五年二月十三日付け、福生市告示第四号（別紙参照）をもって、昭和五十五年第二回福生市議会臨時会を招集したので通知します。

(写)

福生市告示第四号

地方自治法（昭和二十二年法律第六十七号）第一百一条第二項の規定に基づき、昭和五十五年第二回福生市議会臨時会を次のとおり招集する。

昭和五十五年二月十三日

福生市長 石 川 常太郎 印

一期 日 昭和五十五年二月二十日

二場 所 福生市議会議場

三 付議事件

(1) 福生第二市営住宅新築工事請負契約

写

福総庶発第二千八百九十六号

昭和五十五年二月十三日

福生市議会議長

小林 菊 三 殿

福生市長 石 川 常太郎 印

議案の送付について

昭和五十五年第二回福生市議会臨時会に提案するため、次の議案を送付します。

一 議案第二号 福生第二市営住宅新築工事請負契約

福議発第三十号

昭和五十五年二月十三日

殿

福生市議会議長 小林菊三

議案説明員の出席要求について

昭和五十五年第二回福生市議会臨時会に御出席くださるよう、地方自治法第二百一十一
条の規定により要求いたします。

なお、議事日程及び議案写しを別紙のとおり送付いたします。

一日時 二月二十日(水) 午前十時

二場所 福生市議会議場

写

福監発第 2849 号

昭和55年2月18日

福生市議会議長 小林 菊 三 殿

福生市監査委員 山下 久 吉

同 貫 井 喜代次

昭和54年12月分例月出納検査の結果に
ついて(報告)

このことについて、地方自治法第235条の2第3項の規定に
より、次のとおり報告します。

- | | | |
|---|-------|--|
| 1 | 検 査 日 | 昭和55年1月28日(月) |
| 2 | 場 所 | 監査委員事務局 |
| 3 | 対 象 | 昭和54年12月中における収入役の権限に属
する現金の出納状況並びに関連事項 |
| 4 | 結 果 | 12月中における現金の出納状況について、関
係帳簿及び証拠書類の検査を実施した結果、1
2月末日における収支の状況は、別紙のとおり
で計数上の誤りは認められなかつた。 |

昭和54年12月分

1 歳入歳出の状況

昭和54年度

会計名	予算現額	本月中歳入額	本月末歳入累計額	収入率	本月末現在高
		本月中歳出額	本月末歳出累計額	執行率	
一般会計	9,526,082	1,796,605,798	6,494,747,496	68.2	530,315,731
		1,626,504,238	5,964,431,765	62.6	
国保会計	951,392	55,822,517	632,603,063	66.5	92,965,108
		82,325,709	539,637,955	56.7	
区画整理 会計	147,882	5,320,650	151,268,257	102.3	32,911,530
		6,774,465	118,356,727	80.0	
下水道 事業会計	2,225,606	394,837,247	914,576,648	41.1	42,468,734
		387,965,939	872,107,914	39.2	
受託水道 事業会計	424,520	34,568,000	287,016,116	67.6	20,078,603
		67,072,056	266,937,513	62.9	
合計	13,275,482	2,287,154,212	8,480,211,580	63.9	718,739,706
		2,170,642,407	7,761,471,874	58.5	

2 歳入歳出外現金の状況

区分	前月末現在高	本月中収入額	本月中支出額	本月末現在高
歳入歳出外現金	11,415,927	68,474,988	43,525,297	36,365,618

3 基金の状況

区分	前月末現在高	本月中収入額	本月中支出額	本月末現在高
基金	用品調達	430,794	1,410,632	1,837,145
	土地開発	151,252,825	0	300,000
	職員退職準備	2,186,601	0	2,186,601
	庁舎増築	33,294,314	0	33,294,314
	都市施設整備	758,927,730	0	758,927,730
	中小企業振興 資金一時補填	1,459,000	0	1,459,000
	仮称第八小学校 建設	364,000,000	0	364,000,000
	福生市育英	2,100,000	0	2,100,000
	国保高額療養費 資金貸付	1,791,677	185,256	0
合計	1,315,442,941	1,595,888	2,137,145	1,314,901,684